

日頃からの訓練が大切です



8月5日、山城公民館で山城中央地区住民福祉協議会が防災講習会を開催しました。

消火器を使用しての初期消火訓練や、応急処置講習が行われました。その後、寄り合い防災講座では、地震発生のメカニズムや、地震から身を守るための方法、防災クイズなどにより地震に関する知識を学びました。

今後、非常に高い確率で発生するといわれている南海地震などに備えるためには、日頃からの心構えと訓練が大切です。

市役所でも緑のカーテン



各地で緑のカーテンの取り組みが報告されていますが、三好市役所でも去年から取り組んでおり、ゴーヤ等のつる性植物が育成されました。

緑のカーテンは、赤外線を反射し、葉から水分を蒸散するため、カーテンの表と裏で2度から3度の温度差があり、日差しをやわらげるだけでなく室内温度の上昇も抑えてくれます。

他にも二酸化炭素の削減、冷房器具の省エネ、植物を育てる楽しみ、眼に優しい緑の効用といった多くの効果が期待できます。

100歳おめでとうございます

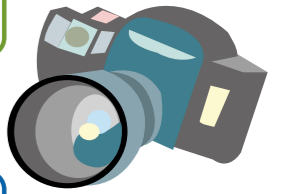


このたび、8月20日に三好初雄さん(池田町州津)が100歳のお誕生日を迎えられました。

三好さんは現在、市内の特別養護老人ホームに入所しておられ、この日は県や市、家族や入所者の方々からお祝いを受けました。

三好さんに長寿の秘訣を聞いたところ、80歳くらいまで柔道をしてきたことで、黒帯を所持していたそうです。また、趣味としてジグソーパズルをしており、部屋にはたくさんの大きなジグソーパズルが飾ってありました。

まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、
どんなことでもいいので耳より
な情報をお知らせください。

三好市役所 総務課広報係
☎0883-72-7600

無病息災祈り 箸供養

毎年8月4日に行われている「箸供養」が今年も箸蔵寺で行われました。

読経と太鼓の音が響き渡る中、護摩がたかれ、全国から寄せられた使用済みの箸約4千組が供養されました。大小二組のはしを載せたみこしを担いで石段を駆け登るみこし渡御や、山伏姿の行者が般若心経を唱えながら、火柱が上がる炎の中に護摩木を次々と投げ込み、護摩木を燃やした灰の上を信者らが素足で歩く火渡りも行われました。



夏の夜空に響く歓声



山城町上名地区で、8月13日に納涼祭が開催され、約150人の家族連れなどがお盆の夜を満喫しました。

納涼祭では、アメゴのつかみどりも行われ、子どもたちは全身ずぶ濡れになりながら、素早いアメゴを追いかけました。その後、プールにかがり火が焚かれ、会場内は火と水がかもし出す幻想的な雰囲気に包まれていました。

同イベントは上名分館が主催し、阿波踊りやカラオケなど、参加者と主催者が一体となって、夏の夜を盛り上げました。

橋越えて強まる地域の絆



8月14日、池田町川崎小学校を開場に祖谷口の夏フェスティバル2007が行われ、家族連れなど約1000人の人出でにぎわいました。

このイベントは、祖谷口橋を挟んで隣接する池田町大利・川崎地区と山城町下川地区の有志で組織する祖谷口チャレンジ21が、9年前から行っており、芸能発表や阿波踊り、打ち上げ花火が観客を魅了しました。

同会は、秋にも下川地区の天神山境内で秋祭りを計画し、橋を行き来しながら地域間の交流を深めています。

笑いが絶えない夏まつり



8月13日、毎年恒例となっている奥祖谷夏まつりが、東祖谷中学校で今年も開催されました。

まつりでは、演歌歌手そっくりさんのものまねショーや阿波踊り、ユニークな企画のビール早飲み大会など、盛りだくさんの企画で参加者はおおいに楽しみました。

フィナーレは往く夏を惜しむようにたくさんの花火が打ち上げられ、真っ暗な夜空が様々な色で彩られました。この日は奥祖谷の夏の夜を満喫することができました。

暑い、熱い、夏まつり



8月14日、河内谷河川敷において夏まつりMINOが開催され、この日は厳しい暑さでしたが、それでも大勢の来場者でにぎわいました。

会場では、子どもたちに人気のキャラクターショーやうなぎのつかみ取りなどイベントが目白押しでした。

フリーマーケットやバザーの出展も多く、子どもから大人まで大変楽しむことができました。夜には待ちにまつた、花火大会や阿波踊りも行われ、帰省客を含め市内外の見物人を魅了しました。

子どもを叱れない大人たちへ



市民総ぐるみの青少年健全育成運動を推進しようと、8月9日、三好市池田総合体育館で三好市青少年育成市民会議による決起大会が開催されました。

決起大会には、同会議の構成団体会員ら120人が出席し、地域の大人による声かけ運動の推進などを掲げた大会決議を全会一致で承認しました。

その後、落語家の桂才賀さんを招いた記念講演「子供を叱れない大人たちへ」が催され、来場者は熱心に耳を傾けました。

目指せオリンピック



第37回四国学童選手権水泳競技大会が8月25、26日に池田中学校で開催され、四国4県から762人の選手が集まり、ちびっこスイマーが日頃の練習の成果を発揮し、タイムを競い合いました。

この日も猛暑で、プールの水がとても気持ち良さそうでしたが、熱戦とその応援で、熱い空気が漂ってました。

この大会で競いあったスイマーの中から、有名になって、将来オリンピックに出場する選手が出てくるかも知れません。